

NO. 2	議席番号	氏 名	質問事項・要旨及び答弁者
	5	相 澤 巧	
<p>1. 防災と停電について</p> <p>9月4日から5日にかけての台風21号による雷雨により、関西空港では滑走路が浸水、道内でも街路樹がなぎ倒され、住宅損壊等のニュースに心を痛めました。</p> <p>翌6日早朝には、胆振管内厚真町が震源の震度7の最大級の地震が発生し、これに伴い道内全域で停電も起きました。山での数々の土砂崩れや、液状化で大きく波打った道路や、傾いた住宅の様子を見ると、茫然としてしまいます。30名を超える亡くなられた方々には哀悼の意を、被害に遭われた方々にはお見舞いを申し上げます。</p> <p>当町における一連の災害について、消防、職員の巡回や情報収集、防災無線による広報や、停電時の非常電源の確保など、大きな被害もなく済んだものと私は思っているところですが、この状況が冬期だったらどうなっていたらと思うところがあります。</p> <p>次のことについて、町長の見解をお伺いします。</p> <p>(1) 防災については、最悪を想定するのが本来のことと思います。厳冬期において、このたびのような停電が発生した場合の発電機や暖房器具の備蓄の状況は、どうなっているのか。</p> <p>(2) 北電などの広報によれば、このたびの停電は、地震による苫東厚真発電所の損壊により、電力の需給バランスが崩れ、事故のないほかの発電所も停止したために、ブラックアウトが起きたとのことです。</p> <p>一つの発電所の事故で、道内全域が一斉に停電することのないよう町として、または他自治体と連携して北電に要請すべきと思いますが、その考えはあるか。</p>			町 長